

平成 24 年度 事業報告書

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

社会福祉法人 豊生会
三恵保育園

平成24年度 三恵保育園事業報告書

1 保育園の運営

(1)定員 170名

(2)年齢別・月別入所児童数(各月初日現在)

| 年齢 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 乳 児 | 6 | 7 | 9 | 9 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 119 |
| 1～2歳児 | 48 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 49 | 597 |
| 3 歳 児 | 34 | 35 | 34 | 34 | 34 | 34 | 35 | 35 | 34 | 34 | 35 | 35 | 413 |
| 4歳以上児 | 74 | 76 | 76 | 76 | 76 | 75 | 75 | 75 | 75 | 75 | 74 | 73 | 900 |
| 計 | 162 | 168 | 169 | 169 | 171 | 170 | 171 | 171 | 170 | 170 | 170 | 168 | 2029 |

(3)職員数 平成24年度初 31名 平成24年度末 29名

(4)職員の異動

- ①採用 5名
- ②退職 9名
- ③休業 2名(産休・育休)

(5)職員会議等の開催状況

毎月2回開催し、保育当番以外の正規の職員が参加し、臨時職員においては、自由参加として会議に加わった。

1回目の会議では本部事務局長を加え、行事等の打ち合わせを行い、また各クラスの様子や保育内容の確認等を話し合った。2回目の会議では、主に研修発表を行い、外部研修参加者による報告をした。

また、2ヶ月に1度給食会議を開き、給食室内部の不具合等を話し合い、より作業しやすい環境づくりに努めたり、残飯の量で子どもたちの食べ具合を確認したり、職員の意見を聞き、よりよい献立作りに努力した。

職員会議、給食会議の内容は、議事録として記録した後、回覧によって出席できなかった職員にも正確に伝わるようにした。

2 保育の実施状況

(1)保育・運営理念

- *子どもたちが「今日も来てよかった。明日も来たいな」と思える保育園
- *保護者が安心して子どもをあずけ、働ける保育園
- *地域から「あって良かった」と感じ、言ってもらえる保育園

(2) 保育目標

- *温かな雰囲気の中で、互いの命を大切にできる安定した情緒を育てる。
- *様々な体験を通して、健康をはぐくみ、興味関心や言葉、創造力を育てる。
- *高齢者や友達との関わりを通し道徳性の芽生えを培い、豊かな人間性を育てる。

(3) 保育時間 午前7時30分～午後7時00分
(延長保育時間 午後6時30分～午後7時00分)

(4) 保育内容

- ◎保育目標に基づき、子どもの情緒が安定した生活ができるような環境に配慮し、またひとりひとりが自己を十分発揮して、積極的に活動できるようにした。
- ◎基本的な生活習慣や集団生活に必要なルールを遊びの中で身につけさせていった。
- ◎マーチング・体育教室を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけさせた。また、目標に向かって協力し合い、個々の役割を果たすことで達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ◎法人内の老人施設との交流において、老人に対するいたわりの心や親切、感謝などの気持ちを持たせていった。
- ◎食育の一環として、年長児を中心にじゃが芋、さつま芋苗などを育て、収穫した野菜は、昼食やおやつとして調理したものを食べたり、年長児に持ち帰らせたりして食物への関心を深めていった。
また、生方用務員の栽培によるキャベツ、ブロッコリー、かき菜などの野菜も昼食材料として収穫された。
- ◎行事は、年間行事予定に従い行われた。今年は発表会と保護者会主催のクリスマス会を別日に設けたことで、時間を有効に使うことが出来た。また、運動会及び発表会については、総練習日を祖父母観覧日(長寿荘・アミカル入居者観覧)としたことで、本番の日の混雑を避けられたとともに、祖父母の方々にはゆっくと楽しんでいただけた。
- ◎特別支援児童への対応
発達に心配のある児童については、クラス担任がその子どもの様子を把握した上で、高崎市で行なわれる発達巡回相談を利用して相談し、昨年が続いて臨床発達心理士及び臨床心理士である久保園敏明先生と発達支援センター職員と共に園児の様子を観察し助言をいただいた。
また、保護者とも懇談する場を設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

(5) 外部講師の指導状況

| 指導内容 | 講師名 | 指導日 |
|------|------|-------------|
| 鼓笛指導 | 稲垣摩美 | 毎月1回(年長・年中) |

| | | |
|------|---------------------|---------------------|
| 体育指導 | 堤 綾乃 | 毎週水曜日(年長)・隔週水曜日(年中) |
| 英語指導 | アレックス・フォン・アルデンシュタット | 毎週金曜日(年長) |

*1月25日、明和学園短期大学講師及びバレエ講師でもある金井憲子先生によるリズム教室が、2歳児～5歳児を対象に行なわれた。

(6)実施した特別保育事業名

- ◎延長保育促進事業
- ◎保育所地域活動事業 世代間交流等事業

3 給食の実施状況

0～2歳児 完全給食に加え、10時と15時のおやつを実施

3～5歳児 完全給食に加え、15時のおやつを実施

◎アレルギー体質の子どもには、事前に家庭からアレルギー除去食を知らせてもらって対応した。

◎3時のおやつには、工夫を凝らした手作りのものを多く取り入れた。市販のものを利用する場合は、無添加のものを与えた。

◎年齢による咀嚼力の差を考慮しながらあごの筋肉を鍛えるために噛み応えのあるものを提供した。

◎味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味をいかした薄味にした。

◎入口付近にその日の献立を展示して、保護者にもわかりやすく伝えた。降園時には、親子で楽しそうに話している様子が見られた。

◎食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、みんなで食べる楽しさや行儀面の意識を高めた。

◎保育参観では、4・5歳児の保護者に試食をしてもらったり、人気のあるメニューのレシピを作成したりして、保護者にも給食に関心を持ってもらった。

◎園で収穫した野菜(玉葱、さつまい、じゃが芋、大根葉、油菜、サラダ菜、キャベツ、ブロッコリー)は、8・10・11・12・1・3月に放射性物質検査を実施した。検査結果についてはいずれも不検出。

4 健康管理の実施状況

(1)児童

①内科健診

年2回(6月13日・11月29日)園嘱託医による健康診断を実施。健診当日に欠席した児童は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

②歯科検診

年1回(6月26日)園嘱託医による健康診断を実施。検診当日に欠席した児童は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

③年1回(6月6日提出)、全園児及び全職員がぎょう虫検査を実施。全員異常なし。

- ④毎月身体測定を行い、計測値はおはようブックの身長体重測定表に記入。
- ⑤市から配布される「ほけんだより」を配布・掲示して、健康管理や感染症などの注意を促した。

(2)職員

①定期健康診断

日高病院にて、全職員が健康診断を7月～8月に実施。

(一般健診対象者が10名、政管生活習慣病予防健診対象者が21名)

②検便

月に1～2回(季節による)、高崎・地域医療センターに依頼し、「赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)」の検査を、給食職員・0歳児担当職員を対象に実施。全員異常なし。

③予防接種

ひぐち内科クリニックに依頼して、11月に全職員がインフルエンザ予防接種を受けた。

(3)その他

群馬県健康づくり財団に 9/13「黄色ブドウ球菌」及び「大腸菌群」、12/4「黄色ブドウ球菌」の検査を実施。給食の検体を持参し検査。いずれも異常なし。

5 非常災害危機防止等防災訓練の実施状況

(1)避難訓練

- *月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導。3歳児については、10月から避難スロープを使用し、2階からの避難訓練を実施した。
- *高崎市補助金により、全園児分の防災頭巾を購入した。地震想定の際には、防災頭巾を装着しての訓練を行うようにした。
- *2月19日には、不審者侵入を想定した訓練を行なった。
- *3月5日には北消防署員4名立会いのもと通報・消火・避難訓練を長寿荘・アミカルと共に実施。職員に対して実際に訓練用水消火器を使つての訓練も行い、避難時や誘導時また消火の際の留意点を再確認することが出来た。

(2)交通安全

高崎市交通地域安全課よる「幼児安全教室」が行われ、交通ルールに関する指導を受けた。7月31日には、園内ホールにて4・5歳児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守ることの大切さの指導を受けた。

2月26日の年長児を対象とした交通公園での交通安全教室では、交通の決まりに従った歩行練習などの指導を受けた。

6 研修

◎職員の外部研修会への参加状況

| | | |
|----------|-----------------------------------|-----------|
| 24/4・24 | 保育関係行政説明会 | 山崎 |
| 4・21～22 | 音研宿泊講習会 | 柳澤 |
| 5・12 | 市保育士分科会総会・演劇「やまんばと小僧」 | 土屋 |
| 5・22 | 西毛連絡協議会定期総会・講演会「栄養素の整った食事」 | 山崎 |
| 5・31、6・6 | コーディネーター研修会「明日から使える理論と技法」「事例から学ぶ」 | 浅川 |
| 6・11 | 新任職員研修会「保育園職員としての接遇マナーと身だしなみ」 | 小野里 |
| 6・12 | プール管理講習会 | 柳澤 |
| 6・18、19 | 新任保育士研修会「社会人としてのマナー」「保育実践」 | 柳澤 |
| 6・23 | 西毛連絡会保育士研修会「質の高い養護と教育について」 | 小池 |
| 6・26 | コーディネーター研修会3「保護者支援を考える」 | 浅川 |
| 6・27～28 | 県外視察研修会「北品川すこやか保育園」、観劇「アイダ」 | 相原 |
| 6・29 | 救急法講習会 | 阿部 |
| 7・4～6 | 初任保育所長(就任予定者)研修会 | 山崎 |
| 8・23 | 給食従事者研修会 | 篠原 |
| 8・28、29 | 健康・安全研修会①②「感染症対策」「危機管理」「疾病」他 | 田村 |
| 9・4 | 中堅保育士研修会「障害のある子への対応」「メンタルヘルス」 | 小池 |
| 9・8 | 西毛保育連絡会講演会「気になる子どもたちへの保育」 | 佐藤・柳澤・小野里 |
| 9・12～14 | 保育所初任保育所長研修会 | 山崎 |
| 9・14 | 高崎市市議会議員との情報交換会 | 山崎・田中 |
| 9・15 | 民間保育協議会講演会「幼児期の発達と保育」 | 野村 |
| 9・19 | 給食担当者研修会「心と体を育む食事」 | 篠原 |
| 10・15、16 | 保護者支援研修会「保護者理解の仕方」「援助的コミュニケーション」 | 田中 |
| 10・23 | 新任保育士研修会「カウンセリング」 | 柳澤 |
| 10・31 | 新任保育士研修会「メンタルヘルス」 | 柳澤 |
| 11・7 | 主任保育士研修会「保育のチームワークを高めよう」 | 浅川 |
| 11・9 | リーダー的研修会「中堅職員への助言・指導」 | 佐藤 |
| 12・10 | 子ども子育て関連3法説明会・意見交換会 | 山崎 |
| 12・10 | コーディネータースキルアップ研修会「運動遊びで発達を促す」 | 浅川 |
| 12・19 | 県保育協議会臨時総会・講演会「子ども・子育て3法の問題点」 | 山崎 |
| 1・16 | 労務管理研修会 | 田中 |
| 1・16 | 救急法講習会 | 小野里 |
| 1・25 | コーディネータースキルアップ研修会「楽しく役立つ支援ブック」 | 浅川 |
| 2・19 | 救急法講習会 | 小野里 |
| 2・22 | アレルギー疾患への対応「食物アレルギーの栄養と調理の工夫」 | 飯田 |
| 2・22 | 教育講演会「発達障害と愛着障害の理解と支援」 | 今 |

7 保育実習生、中学生職場体験等の受け入れ状況

(1) 保育実習生

| 期 間 | 学 校 名 | 氏 名 |
|---------------------|----------|-----------|
| 24・8・3～8・21(うち14日間) | 群馬医療福祉大学 | 佐藤 晶 |
| 8・20～8・31 | 育英短期大学 | 金井美佐紀 |
| 9・3～9・18 | 聖徳大学 | 齋藤 綾 |
| 9・3～9・19 | 高崎健康福祉大学 | 須藤夏姫 |
| 25・1・21～2・1 | 埼玉福祉専門学校 | 大山絢子 |
| 2・4～2・19 | 育英短期大学 | 斉藤美里・樺沢春花 |
| 2・28～3・15 | 群馬医療福祉大学 | 斉藤由衣・嶋田春香 |

(2) 職場体験学習(やるベンチャー)

| 期 間 | 学校名・学年 | 備 考 |
|----------------|----------|-----|
| 24・5・28～6・1 | 中尾中学校2年生 | 5名 |
| 24・11・12～11・16 | 塚沢中学校2年生 | 1名 |

(3) ボランティア

| | | |
|------------------------|----------|-----------|
| 24・9・4～9・6 | 明和短期大学 | 湯浅美奈 |
| 9・5～9・7、9・19～9・20 | 育英短期大学 | 佐藤・阿久津 |
| 9・26～9・28 | 群馬医療福祉大学 | 斉藤由衣・嶋田春香 |
| 10月～12月 火曜日15:00～18:30 | 群馬医療福祉大学 | 佐藤 晶 |
| 木曜日16:30～18:30 | 群馬医療福祉大学 | 斉藤由衣・嶋田春香 |

8 その他

(1) 保護観察対象者の保育実習受入

前橋保護観察所・社会復帰調整官室から保育園への少年の研修受入について、①10月10日(水)女子2名、②1月15日(火)男子1名の2日間計3名。社会貢献活動ではあるが、各2時間程度園児とのふれあいや作業補助をしていただいた。

(2) NHKの収録・放送

2月1日、3施設合同で行われた節分の豆まきの様子が収録され、6:30からの「ほっとぐんま」の冒頭で放送された。また、「どーもくんの幼稚園訪問」のコーナーへの出演も決まり、「保育園訪問」では初めての収録となった。年長児を中心に、自分の夢を話したり、群馬所縁の歌を歌う様子は、何回かにわたり放送される。

(3) 幼保小連絡協議会第8ブロック 公開保育「おきりこみ作り」及び研究協議会

11月6日(火)小学校3校、保育園(所)5園、幼稚園1園の職員の計19名の参加者がおきりこみ作りの様子を見学した。その後の研究協議会では、衛生面での指摘はあったが、食育の行事大切さや子どもたちの楽しそうな様子に共感していただいた。